

編集後記

真夏の暑さが終わったころ、東京国立博物館の縄文時代の土器などの造形美に着目した展覧会に行きました。縄文時代は紀元前11000年から紀元前400年ごろまでと区分され、その間に想像を絶する奇妙な造形の土器などが作られました。

展覧会の様子は次のようでした。まず、最初に展示されていたのが紀元前11000年から紀元前7000年ごろの世界最古の部類に入る縄文土器でした。この土器は底がとがっていて、地面に置くには座りが悪いようでした。縄文土器と言えば火炎型土器です。展示では、複数の火炎型土器が立体的に配置されて、なかなか圧巻、かつ異様な雰囲気でも

ありました。この土器も煮炊きの鍋として使用した痕跡があるそうです。また、土偶も、製作地と時代によってかなり形と大きさが異なるようです。

このように展覧会では土器などの造形が時期と製作地域で大きく違うことがわかりやすいように企画、展示されていました。このような展覧会の企画も雑誌の企画もわかりやすく工夫するのが大事、と思った次第です。

さて、あっという間に、編集委員の仕事も一年を過ぎてしまいました。学会誌作りに少しでもお役に立てたらと思っております。皆様のおかげで編集会議を何とか無事に終えることができました。感謝いたします。(小倉浩一)

プラズマ・核融合学会役員

会 長：吉田 善章 副会長：森 雅博(推薦委員長：学会賞) 豊田 浩孝(推薦委員長：研究助成，男女共同参画委員長)
常務理事：下妻 隆(総務委員長)
理 事 浅野 克彦(財務委員長) 浅野 史朗 荒巻 光利
内野喜一郎(支部・地区研究連絡会委員長) 大野 哲靖(企画委員長) 岸本 泰明(年会運営委員長)
久保 博孝(広報委員長) 小西 哲之 坂本 瑞樹(編集委員長)
神野 雅文 竹入 康彦(研究部会連絡委員長) 中井 光男
長谷川 晃 和田 元
監 事：利根川 昭，中村 圭二

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ：坂本瑞樹(筑波大) 副委員長：荒巻光利(日大)
エディタ：金子俊郎(東北大)，江尻 晶(東大)，中村祐司(京大)，城崎知至(広島大)，小西哲之(京大)，酒井 道(滋賀県立大)
編集委員：青木 順(阪大)，浅井朋彦(日大)，有川安信(阪大)，伊藤篤史(核融合研)，諫山明彦(量研)，宇佐見俊介(核融合研)，大塚哲平(近畿大)，荻野明久(静岡大)，小倉浩一(量研)，尾崎 哲(核融合研)，乙部智仁(量研)，加藤 進(産総研)，桑原大介(東京農工大)，栗田弘史(豊橋技科大)，小菅佑輔(九大)，染谷洋二(量研)，高橋和貴(東北大)，竹内 希(産総研)，辻村 亨(核融合研)，時谷政行(核融合研)，藤井恵介(京大)，星野一生(慶応大)，松下恭子(東京理科大)，三重野哲(静岡大理)，三沢達也(佐賀大)，吉田雅史(山口大)，吉橋幸子(名大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第94巻第10号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市千種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2018年(平成30年)10月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: http://www.jspf.or.jp/ 定価1,300円(税別)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。